



2025 年度第 1 回食・消費者委員会を開催しました！



2025 年 4 月 18 日(金)に、2025 年度第 1 回食・消費者委員会を開催しました。委員と事務局ほか、8 人が参加しました。今回は昨年度末に提出した千葉県及び千葉市の令和 7 年度食品衛生監視指導計画(案)に対する回答をもとに、意見交換をおこないました。

1. 千葉県及び千葉市の令和 7 年度食品衛生監視指導計画について

令和 7 年度食品衛生監視指導計画案に対する意見への千葉市、千葉県からの回答について確認しました。事務局からは、計画案に大きな修正はなかったこと、千葉市及び千葉県からは提言したすべての意見に回答があったこと、意見をもとにした計画の修正はなかったものの各意見が好意的に受け止められていた、などと報告しました。委員会として、今後もリスクコミュニケーションとして継続する必要性を再確認しました。

2. 2024 年度の学習の振り返りと 2025 年度の活動について

2024 年度食・消費者委員会活動を振り返った後、2025 年度委員会(2 回～5 回)で取り上げる学習テーマについて意見交換をおこないました。

《出された主な意見》

○2024 年度の振り返り

- ・2024 年度第 2 回消費者委員会委員長の小林さんから、難しい消費者行政の話を系統立てて説明していただいたので、分かりやすく良かった。
- ・消費者課題の話は、身近に引き寄せて考えるきっかけになっている。学習したことを、貸付事業の部門と企画を立てるなどとして役立てたい。
- ・2024 年第 4 回の阿南さんの回は食品表示の問題だけでなく、生協に求められていること、またその重要性和コミュニティの中で求められることについてのお話が印象的だった。



○2025 年度の学習テーマ

- ・PFAS の問題に関心がある。わからないことが多いのでいろいろな角度で話を聞きたい。
- ・消費生活センターから、相談した後の流れがどうなるのかを聞きたい。
- ・行政の現場を見に行くことで、施策などの説明を聞いた際にイメージが湧くと思う。
- ・バッテリーのリコール回収をしたことがある。製品事故に関する機関の見学はどうか。
- ・お料理企画での衛生管理も気になる。家庭だけでなく、組合員活動の中でも食品衛生は気にしないといけない部分。拡大企画だと参考になるのではないかな。

意見交換の後、年度内の日程及びテーマについて、下記の通り確認しました。

第 2 回 7 月 7 日(月)14～16	食品のリスクマネジメント@キッチン
★視察 8 月 29 日(金)(1 日)	視察：石井食品、国民生活センター、FAMIC（農林水産消費安全技術センター）など
第 3 回 10 月 30 日(木)14～16	千葉県消費者センターの役割・被害状況(千葉県消費者センター訪問)
第 4 回 12 月 4 日(木)14～16	リスク評価の考え方とリスクコミュニケーション～ PFAS の例から～
第 5 回 2025 年 2 月 6 日(金)10～12	食品衛生監視指導計画に関する県行政との懇談

これらをもとに事務局が起案し、委員に確認の上で講師依頼など、準備を進めます。以上